

令和 8 年 8 月 24 日

研究に関するお知らせ（オプトアウト）

「血管アクセス選択肢の拡充に向けた看護師が実施した超音波ガイド下ミッドラインカテーテル導入の初期評価」研究へのご協力をお願い

当院では、より安全で質の高い医療を提供することを目的として、診療で得られた情報を用いた臨床研究を行っています。本研究では、下記の診療情報等を用いて、調査研究を行っております。

本研究の詳細については、下記をご覧になるか、下記のお問合せ先まで直接お問い合わせください。なお、本研究の対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供してほしくない」と思われる方は、下記のお問合せ先までお申し出ください。お申し出いただいても、今後の診療に不利益を受けることは一切ありません。

《研究課題名》

血管アクセス選択肢拡充に向けた看護師が実施した超音波ガイド下ミッドラインカテーテル導入の初期評価

《研究代表者》

看護部 看護実践支援室 診療看護師ユニット 診療看護師 金田伸哉

《利用する診療情報等の項目》

診療録から以下の情報を収集します。

年齢、性別、基礎疾患、ミッドラインカテーテルの留置日、留置者（医師または看護師）、留置部位、留置期間、留置理由、合併症の有無、抜去理由、治療経過 など

※利用に際しては、研究計画書に定められた方法に従って、収集した情報は匿名化し、研究用の番号を付して管理します。研究結果を学会や学術雑誌などで公表する場合も、個人が特定されることはありません。

《研究の目的》

ミッドラインカテーテルは、末梢静脈ルートと中心静脈カテーテルの中間的な血管アクセスとして期待されています。

本研究では、当院におけるミッドラインカテーテルの使用状況や合併症、留置期間などを調査し、安全性や有用性を評価するとともに、看護師による超音波ガイド下留置体制の実現可能性について検討することを目的としています。

《研究対象》

2026年3月1日から2026年12月31日までに当院でミッドラインカテーテルを留置した18歳以上の患者

《研究への参加を希望されない場合》

本研究では、診療情報の利用を希望されない患者さんまたは代理人の方からのお申し出があった場合には、その方の情報を研究対象から除外します。

ただし、研究結果の解析や公表がすでに終了している場合には、データを削除できないことがありますのでご了承ください。

《お問い合わせ先》

看護部 看護実践支援室 診療看護師ユニット 金田伸哉

淀川キリスト教病院

電話：固定電話：0120-364-489

携帯電話：0570-003-489

※平日9：00～17：00まで 土日祝除く